

香川選抜 各階級測定幅と計量の注意事項

全国高体連空手道専門部

1. 各階級の測定値は、使う機材等によって誤差が生じることが予想されますので、選手に不利益にならないように、各階級値に $\pm 0.5\text{kg}$ の幅を持たすこととします。実際に測定した値から着衣の分 0.5kg を引いた値に $\pm 0.5\text{kg}$ の幅を持たせますので、全国選抜大会で各階級の計測器に乗った測定値は、以下のようになります。

男子

-61kg 級	計測器の測定値	62kg 未満	
-68kg 級	計測器の測定値	61kg 以上	69kg 未満
+68kg 級	計測器の測定値	68kg 以上	

女子

-53kg 級	計測器の測定値	54kg 未満	
-59kg 級	計測器の測定値	53kg 以上	60kg 未満
+59kg 級	計測器の測定値	59kg 以上	

2. 全国大会で使用する機器名は

タニタ社 業務用精密体重計 WB-150 セパレートタイプ

3. 計量に関する注意事項

- ① 計量室には選手のみしか入れません。ただし、計量が最終パスできない場合は顧問の先生をお呼びし、計測係・選手・顧問の3者で確認しますので、選手と連絡をつけられるようにしておいてください。
- ② 着衣については、要項に明記してある通り「上衣はTシャツ（半袖）、下衣はスパッツ（ハーフサイズ）」となっていますので、それ以外は認めません。また、衣の分は計測値から 0.5kg 引くので、Tシャツを脱いでの測定は認めません。
- ③ 計量をパスしなかった場合は、「キケン」となり個人戦には出場できませんが団体戦には出場できます。